

令和3年度
事業報告書

- | | |
|-------------|-------|
| 1. 法人運営 | P 1～ |
| 2. 地域福祉活動推進 | P 8～ |
| 3. 総合相談支援 | P 12～ |
| 4. 在宅福祉支援 | P 15～ |

令和3年度 阿波市社会福祉協議会事業報告

概要

令和3年度は、前年度と同様に新型コロナウイルス感染症の影響により、本会の運営に大きな影響を与えました。

少人数でできる事業や行事は、感染予防対策を講じた上で当初の規模を縮小して実施するなどの対応をしましたが、多くの人が集まる事業や行事等は中止や延期を余儀なくされ、社会福祉大会は2年連続で式典を中止しました。

また、介護保険事業及び障害者福祉サービス事業においては、新型コロナウイルスの影響もあり、前年度減少した利用者が当初の計画より回復せず収入が減少する結果となりました。

しかしながら、阿波市のセーフティネットの一翼を担う生活困窮者自立支援事業については特例緊急小口資金の貸し付けをはじめアウトリーチによる継続的な生活支援を行い、介護保険事業など生活する上で直接的に支援が必要となる利用者については、感染予防対策を万全にして介護サービスを提供するとともに、利用者、家族などへも感染予防対策を依頼しサービス提供を継続しました。

1. 法人運営

誰もが安心して暮らせる福祉のまちづくりを推進するため、平成29年度に「経営改善計画」、平成30年度に「定員管理計画」を策定し活動基盤の整備と経営改善に取り組んでいます。

事業ごとに細かく財源の使途が限定されるなど資金の弾力的な活用がしにくく、効率的な運営につながりにくい状況ではありますが、職員の適正配置により徐々にではありますが解消しつつあります。また、職員の高年齢化や年齢層の偏り、雇用形態の細分化などの問題については、計画的な採用を行うとともに雇用条件や働きやすい環境作りの整備を行い安定した持続可能な組織に向けて改善を行いました。

(1) 会員会費の状況

種別	金額(円)	前年度比(円)
一般会員会費(世帯)	2,693,600	△146,650
賛助会員会費(個人、事業所等)	354,700	△83,300
合計	3,048,300	△229,950

(2)理事会・評議員会等の運営

ア. 理事会

第1回 6月11日	第1号議案 令和2年度専決処分（専決第4号）の承認について （令和2年度資金収支補正予算（第6号）について） 第2号議案 令和2年度事業報告及び決算の承認について 監査報告 第3号議案 令和3年度資金収支補正予算（第1号）の承認について 第4号議案 定款変更の承認について 第5号議案 理事選出区分の変更について 第6号議案 理事・監事候補者の推薦について 第7号議案 評議員候補者の推薦について 第8号議案 第1回評議員会の招集について 第9号議案 招集手続きの省略に対する同意について 職務執行状況の報告
第2回 6月28日	第1号議案 会長・副会長・常務理事の選定について 第2号議案 評議員選任・解任委員の選任について
第3回 9月3日	第1号議案 令和3年度収支補正予算（第2号）について 第2号議案 第17回阿波市社会福祉大会について 第3号議案 第2回評議員会の招集について
第4回 3月15日	第1号議案 専決処分事項（専決第1号）について 第2号議案 令和4年度事業計画（案）について 第3号議案 令和4年度収支予算（案）について 第4号議案 定款の変更について 第5号議案 定款細則の変更について 第6号議案 職員就業規則の改正について 第7号議案 職員給与規程の改正について 第8号議案 評議員候補者の推薦について 第9号議案 第3回評議員会の招集について 職務執行状況の報告
第5回 3月31日 （書面）	第1号議案 重要な役割を担う職員の選任について 第2号議案 阿波市再任用職員受入れの承認について 第3号議案 阿波市派遣職員受入れの承認について

イ. 評議員会

第1回 6月28日	第1号議案 令和2年度専決処分（専決第4号）の承認について （令和2年度資金収支補正予算（第6号）について） 第2号議案 令和2年度事業報告及び決算の承認について 監査報告 第3号議案 令和3年度資金収支補正予算（第1号）の承認について
--------------	------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------

	第4号議案 定款変更の承認について 第5号議案 理事・監事の選任について
第2回 9月24日 (書面)	第1号議案 令和3年度収支補正予算(第2号)の承認について 第2号議案 定款変更の承認について
第3回 3月30日 (書面)	第1号議案 専決処分事項(専決第1号)について 第2号議案 令和4年度事業計画(案)について 第3号議案 令和4年度収支予算(案)について 第4号議案 定款の変更について

ウ. 監査

5月29日	令和2年度阿波市社会福祉協議会事業及び会計監査
12月9日	令和3年度上半期阿波市社会福祉協議会事業及び会計監査
2月16日	令和3年度社会福祉法人指導監査(阿波市)

エ. 評議員選任・解任委員会

6月28日	第1号議案 評議員の選任について
-------	------------------

オ. 経営検討委員会

第1回 12月23日	(1)社会福祉協議会の現状について (2)課題及び検討事項について (3)その他
第2回 3月18日	(1)社協経営の方向について (2)その他

(3)組織運営・管理

ア. 管理職会の定例開催

・月1回程度管理職会を開催し、本会の運営等の協議を行い情報共有を図りました。

イ. 職員体制(令和4年3月末日現在)

職員	人数	取得資格(重複)
正規職員	26名	社会福祉士6名 介護福祉士26名
嘱託職員	9名	介護支援専門員20名 保健師1名
市役所派遣職員	2名	看護師4名 准看護師3名
再雇用職員	3名	ホームヘルパー1級5名
パート職員	18名	社会福祉主事13名
合計	58名	

ウ. 事務局体制

常務理事兼事務局長	(1名)
事務局次長	(1名)
総務企画課	(4名)
福祉課	(7名 内生活支援員2名)
地域課	(11名)
在宅福祉課	(32名)
その他 消費生活センター	(2名)

(4)第17回社会福祉大会

令和3年10月2日(土)

※新型コロナウイルス感染症蔓延防止のため開催中止し、賞状と記念品を配付しました。

大会長表彰(敬称略・順不同)

ア. 民生委員・児童委員功労者

中田正勝 竹中陽子 塩田邦秋 坂東卓 笠井和子 吉岡運生 神崎令子
岩佐恭良 服部智恵子 増田夫規子 正木美千代 寺井素子

イ. 老人福祉活動功労者

石川益子 三宅一夫 鎌田千鶴子 坂本綾子 桜井正子 今倉雅子 成谷英巳

ウ. 身体障害者福祉功労者

山地勝子 割石栄子

エ. 母子寡婦福祉功労者

坂東千鶴子 福田智子

オ. 遺族会功労者

三木善江 三木芳久

カ. 婦人会功労者

坂東玲子

キ. 行政相談員功労者

河田啓子

ク. ボランティア功労者

樫原由美子 吉川勝幸 妹尾貴美子 大倉セツ子 堀北武子 正木久美
八八会

ケ. 在宅介護功労者

岡山元則

コ. 令和3年度ダイヤモンド婚・金婚該当者

ダイヤモンド婚 44組(追加1組合む) 金婚 71組

(5) 善意銀行運営事業

預託 預託金 (2件) 現金計 63,558 円
預託品 (9件) タオル、マスク、米、大型テレビ、ポップコーンメーカー
紙パンツ、業務用アルコール製剤、除菌ジェル、婦人上着
食品：カップ麺、醤油、飴、チョコレート菓子
払出 米、食品 (3件)
貸出 車椅子 (13件)

(6) 福祉バス貸出事業

利用団体数 (実) 9 団体
利用回数 (延べ) 17 回
走行距離 1,318 km

(7) 指定管理施設の管理運営事業

吉野地域福祉センター 市場老人福祉センター
土成保健センター 阿波健康福祉センター

(8) 職員の資質向上

<総務企画>

月 日	内 容	開催地	人数
7/1	市町村社協事務局長会議	リモート	1
8/10	令和3年度市町村社協職員連絡会総会	リモート	1
8/24	社会福祉法人におけるBCP研修会	リモート	2
9/2	阿波市地域包括支援センター運営協議会	リモート	1
9/16	阿波市在宅医療・介護連携推進協議会	リモート	1
9/22	社会福祉施設BCP策定	リモート	1
10/15	安全運転管理者講習	吉野川市	1
10/15	高齢者雇用の義務化と賃金制度見直しセミナー	リモート	1
10/25	社会福祉施設BCP研修会	リモート	1
10/28	企業トップクラス及び公正採用選考人権啓発推進員研修会	徳島市	1
11/10	令和3年度四国ブロック市町村社協研究協議会	リモート	4
1/26	法令遵守研修会	リモート	4
2/3	阿波市生活体制整備事業協議体会議	リモート	1
2/24	令和3年度市町村社協会長・事務局長会議	リモート	1
3/8	福祉サービス苦情解決事業苦情受付担当者・第三者委員研修会	リモート	1
3/11	市町村社協職員連絡会第4回事務局長部会	リモート	1
3/17	阿波市地域包括支援センター運営協議会	リモート	1

<地域福祉>

月 日	内 容	開催地	人数
4/10	生活福祉資金事務担当者研修	リモート	1
8/24	社会福祉法人における BCP 研修会	リモート	1
8/31	kintone 導入・運営説明会	リモート	1
9/13	生活困窮者自立支援事業主任相談員養成研修	リモート	1
9/25	子供の学習支援と学習支援コーディネーターとは	リモート	1
10/7	権利擁護・成年後見セミナー	リモート	1
10/14	市町村社協法人後見連絡協議会開催協議会	リモート	2
10/19	権利擁護支援者養成研修会	リモート 徳島市	1 1
11/4	権利擁護支援者養成研修会	リモート 徳島市	1 1
11/9	権利擁護支援者養成研修会	リモート 徳島市	1 1
11/10	令和3年度四国ブロック市町村社協研究協議会	リモート	4
11/26	生活困窮者自立支援事業相談支援員研修	リモート	1
12/1	令和3年度災害ボランティアセンター研修会	リモート	1
12/16	引きこもりの方への支援	リモート	1
1/20	徳島県成年後見利用促進協議会推進状況別協議会	リモート	2
1/24	法テラス・社協のための相談会	リモート	1
1/27	日常生活自立支援事業専門員連絡会	リモート	1
2/14	生活困窮者自立支援事業資質向上研修会	リモート	2
2/28	令和3年度市町村社協職員連絡会地域福祉活動部会	リモート	1
3/16	就労定着応援講座	リモート	3
3/17	引きこもり支援従事者養成研修	リモート	4

<在宅福祉>

月 日	内 容	開催地	人数
4/22	介護報酬改定対策研修	リモート	1
5/19	阿波市介護支援専門員連絡会	リモート	1
8/20	救急救命講座	リモート	1
9/2	災害時の対応について (BCP 計画)	リモート	1
9/15	阿波市介護支援専門員連絡会	リモート	1
9/22	社会福祉施設 BCP 策定	リモート	2
10/20・21	防火管理者研修	徳島市	1
10/21	障がいのある人の自己決定とその支援	リモート	1

10/25	社会福祉施設 BCP 研修会	リモート	3
10/28	記録の書き方研修	リモート	1
11/6	介護職員向け研修 感染症の予防と対策	徳島市	2
11/9	認知症介護基礎研修	徳島市	2
11/15	コロナに対する BCP 研修	リモート	2
11/25	介護職員向け研修 口腔ケアについて	徳島市	2
12/3	介護支援専門員実務研修指導説明会	リモート	2
1/21	プライバシーを守る入浴・排泄介助	徳島市	2
1/28	地域における生活支援相談のための研修会	リモート	4
2/24	介護事業者向け感染症予防対策	リモート	1
3/2	市町村社協在宅福祉部会研修会 コロナウイルス対策	リモート	1
3/16	介護職員資質向上研修	リモート	3

<消費生活センター>

月 日	内 容	開催地	人数
6/22	旅行トラブルに関する研修	リモート	1
7/14~15	専門・事例講座、情報セキュリティ	鳴門市	1
7/19	消費者問題研修会	徳島市	1
8/30~9/6	インターネット取引に関する消費者トラブル	リモート	1
8/6	基礎力強化研修	リモート	1
12/16	徳島県消費者問題研究会	徳島市	1
1/17~3/31	通信・端末の契約に関する消費者トラブル	リモート	1
2/15~3/31	SNS の仕組みと消費者トラブル	リモート	1
3/3~4	土地・住宅関連の消費者トラブル	鳴門市	1
6月~9月	消費生活相談員養成講座	鳴門市	1
8月~3月	消費生活相談員研修	鳴門市	1

(9)阿波市消費生活センターへの職員派遣

平成29年4月より阿波市消費生活センターへ職員2名を派遣し、消費者からの苦情や問い合わせの相談に対し、公正な立場で問題解決に向けた助言や情報提供を行っています。消費生活相談は、地域で起きている消費者被害の情報収集の側面も持ち、啓発等を通じて消費者被害を未然に防止できるよう努めています。

2. 地域福祉活動推進

令和3年度は、地域福祉活動の充実と活性化を重点目標として、4地区の「地域福祉活動計画実行委員会」を核として、それぞれの地域での課題を基に、防災、減災に関する研修会や小中学校との連携によるSDGsの学習会、地域交流拠点への支援、協力等を実施しました。さらに、コロナ禍による自粛生活が長引く中、実行委員による「だれもができる健康体操」を学び地域の健康予防への啓発運動を推進しました。

また、4地区実行委員、職員等を対象として、全体研修会を実施しました。

ボランティアセンターでは、市内小学校、中学校への「福祉出前体験学習」の開催を通じてみんなが安心し、暮らしやすいまちづくりへ向けての学習を継続しています。

新たに子どもの学習支援や食育教室などさまざまな催しを通じて地域とのつながりを増やし、気楽に相談できる環境を整えるため、関係団体や本会並びに実行委員会等が連携し、ひとり親家庭を支援するサロン「子どもひろばポケット」(月1回)を開所しました。

(1)地域福祉活動計画

「地域福祉活動計画」とは、地域社会にある福祉問題や課題を解決することを目的として、住民、小地域活動、在宅サービスなどの福祉活動の具体的な内容を定める計画であります。平成30年度に住民に最も身近な地域福祉活動の推進団体である各地区の実行委員会が評価と検討を行い策定した第2次地域福祉活動計画(令和元年～令和5年度)に基づいて吉野・土成・市場・阿波の各地区で活動を進めています。

活動状況

○阿波市地域福祉活動計画研修会 支え・合う・生き生き元気なまちづくりのひけつ

「講師：徳島県社会福祉協議会 山田信人氏」

○吉野・土成・市場・阿波の各地域の実行委員会が地域ニーズに即して持続的に活動できるよう本会、関係機関、団体などが連携し、住み慣れた地域において地域の人が安心して、いきいきと暮らせる福祉のまちづくりをすすめています。

(2)地域生活支援事業

ア. 移動支援事業

身体障害者手帳1・2級、療育手帳A、精神保健福祉手帳1・2級を所持する方の通院等の支援を月3回無料で行っています。

登録者数 274名(令和4年3月31日現在)

月	利用実人数	利用延人数
4月	42人	76人
5月	40人	69人
6月	42人	72人
7月	44人	84人
8月	46人	79人
9月	40人	70人
10月	45人	74人

11月	36人	66人
12月	42人	75人
1月	39人	65人
2月	44人	72人
3月	49人	85人

イ. 社会参加支援事業

月 日	内 容
7/1	理解促進・啓発講演会 「心のバリアフリー」 講師：久保 修氏

(3)阿波市ボランティアセンター事業

ボランティアコーディネーターを配置し、ボランティアについての相談、登録、斡旋、紹介、養成、情報提供やそのための活動を年間通じて行いました。

ア. ボランティア保険

加入内容	加入件数
ボランティア活動保険	29件 465人
ボランティア行事用保険 A	111件 4,509人
ボランティア行事用保険 C	3件 163人
福祉サービス総合保障 B	2件
オプション	2件

イ. ボランティア活動用機材の貸出

イベント用着ぐるみ2件、車いす7件、ポップコーン機1件、綿菓子機1件

ウ. 各種ボランティア講座、青少年福祉体験の開催

市場小学校(介護ロボット、災害トイレ組み立て等)
阿波中学校(車いす、高齢者、視覚、聴覚)

エ. 阿波市アマチュア無線クラブ

災害発生時の迅速な対応のための機器整備等を行いました。

(4)地域福祉活動推進

地域の特性を活かした地域福祉活動を推進するため4地区において委員会を開催し、小地域の活性化に向けて取り組みました。

(5)地域福祉教育の推進

社会福祉協力校の指定を行い、共同募金配分金助成事業より事業の助成を行いました。

○指定校 阿波市内中学校(4校) 阿波市内小学校(10校)

(6)広報・啓発の充実

本会の活動等の啓発として9月と3月の年間2回広報誌を発行し、関係機関と阿波市内全戸へ配布しました。

(7) 共同募金運動の推進協力

月 日	内 容
4/5	阿波市共同募金運営委員会
7/2	土成地区特別防災講座 講師：青木正繁氏
7/18	土成地区親子防災講座 講師：子どもプロジェクト123
7/19	阿波市共同募金運営委員会
8/2～9	吉野地区ひとり暮らし高齢者及び見守りが必要な方訪問
9月	吉野地区防災展示
10/9	吉野地区婦人会炊き出し防災
11/1	阿波地区脳わくわく若返りトレーニング講座
11/2	阿波地区脳わくわく若返りトレーニング講座
11/6	阿波地区民児協アスカとのスポーツ大会
11/27	阿波地区民児協アスカとの餅つき
12/2	市場地区 特別養護老人ホーム訪問
12/6～	吉野地区 ふれあい訪問
12/10	阿波地区 配食サービス
12/16	阿波地区民児協一人暮らし配食サービス
12/21	土成地区 ふれあい訪問
1/16	阿波地区藍染体験

○令和3年度阿波市共同募金、歳末たすけあい募金実績

共同募金 5,669,485円

歳末たすけあい 1,045,414円

○各地区において街頭募金や中学生によるチャリティーコンサート、イベントでの募金活動を実施しました。

(8) 福祉団体との連絡調整

身体障害者会、阿波市手をつなぐ育成会、ボランティア連絡協議会、阿波市母子寡婦福祉連合会、遺族会、民生委員児童委員協議会、阿波市婦人団体連合会、阿波市老人クラブ連合会の担当事務局として活動への支援、協力を行いました。

(9) 大規模災害と防災への対応強化

ア. 災害時に備えた要援護者支援体制づくりの整備

阿波市社協アマチュア無線クラブとの連絡調整を行いました。

各支所においても防災に関するセミナー等を開催しました。

イ. 災害ボランティア研修会、kintone 塾(災害ボランティア事前登録活用について)

(10) 地域住民等のコミュニティへの参加環境づくり

ア. 地域コミュニティの形成

地域で生活される高齢者・障がい者等の方を対象に、地区独自の特色を活かした活動を展開し、その為の情報提供や支援、協力を行いました。

イ. ひとり親家庭交流サロン「子どもひろばポケット」開所

毎月1回学習支援や食育教室など様々な催しを通じて地域とのつながりを増やし、気軽に相談できる環境を整えました。

(11)阿波市デマンド型乗合交通予約センター運營業務

地域住民、とりわけ交通弱者に対し買い物や通院などの交通手段を確保することにより、日常生活が維持できる環境を確保するため、阿波市デマンド型乗合交通予約センター運營業務を行っています。

○登録者数 2,015 名（令和 4 年 3 月 31 日現在）

○利用乗降頻度の高い場所（上位 5 箇所）

乗車

1	吉野川医療センター
2	阿波病院
3	マルナカ柿原店
4	鴨島駅
5	マルヨシセンターアワーズ

降車

1	吉野川医療センター
2	阿波病院
3	鴨島駅
4	マルヨシセンターアワーズ
5	大野病院

○運行状況

月	運行件数	1日平均件数
4月	910	43
5月	784	44
6月	1001	46
7月	919	46
8月	865	41
9月	961	47

月	運行件数	1日平均件数
10月	1021	49
11月	930	47
12月	998	48
1月	916	48
2月	845	47
3月	1140	51

※年間 11,290 件 1日平均 46 件

(12)生活支援体制整備事業「しあわせの阿波プロジェクト ちょこっとサポート」

生活の中でのちょっとした困りごとや介護保険制度ではできない、シルバー人材センターには頼めない、そんなちょっとした困りごとを支援しました。

※料金は無料 交通費 300 円(阿波市内) 500 円(近隣市街)

利用状況

月	件数	実施回数	内容
4月	2	7	ごみ出し
5月	3	7	ごみ出し、草とり
6月	5	8	ごみ出し、草とり、雨どい掃除、衣類整理
7月	2	7	ごみ出し
8月	2	6	ごみ出し
9月	2	7	ごみ出し
10月	2	5	ごみ出し、掃除
11月	3	6	ごみ出し、掃除、電球交換
12月	4	7	ごみ出し、掃除、入院時洗濯
1月	2	5	ごみ出し
2月	3	9	ごみ出し
3月	6	18	ごみ出し、草とり、掃除
合計	36	92	

3. 総合相談支援

新型コロナウイルス感染症の影響により、生活費に関する相談が多く相談件数の半数以上は生活福祉資金特例貸付の申請に関するものでした。

また、生活困窮に関わらず社会的孤立や障がい、疾病等の様々な生活課題にも対応できるよう広く相談を受けつけ、自立に向けて継続したサポートを行ってきました。

情報提供の体制強化として、多様な課題に対応するために市役所や関係機関との連携や民生児童委員をはじめとした地域の力で気になる世帯の発見に繋げられるよう、自治会やボランティアの協力体制づくりの支援も今後進める必要があります。

(1) 福祉総合相談

ふれあい福祉センター事業

相談種別	相談員数	日数	相談件数
心配ごと相談	8名	24日	7件
人権相談	10名	12日	4件
行政相談	4名	44日	21件
結婚相談	17名	20日	83件
無料法律相談	4名	24日	83件

(2) 生活困窮者自立支援事業

生活のしづらさを抱えながら日々の生活を余儀なくされている方々に、一緒に自立に向けて安定した生活を取り戻せるよう相談支援や情報提供を行いました。

ア. 自立相談支援事業 74件

イ. 家計改善支援事業 7件

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	総計
病気	1	1	1	1	2	0	0	0	1	0	1	1	9
けが	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1
障がい(手帳有)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
障がい(疑い)	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1
自死企図	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
メンタルヘルス(うつ、依存症等)	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	1
住まい不安定	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1
経済的困窮	8	1	2	3	0	7	2	1	2	1	2	0	29
多重・過重債務	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1

家計管理	1	1	0	0	0	0	0	0	1	0	0	1	4
就職活動	0	1	0	0	0	3	0	0	0	0	0	1	5
社会的孤立 (ニート・引きこもり等)	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1
家族のこと	0	0	0	1	1	1	0	0	0	0	0	0	3
介護	0	0	0	1	0	1	0	0	0	0	0	0	2
子育て	2	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	2
不登校	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
DV・虐待	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
コミュニケーションが苦手	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
ひとり親	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	1
その他	1	1	3	3	2	0	0	2	1	0	0	0	13
計	15	8	6	9	6	12	2	4	5	1	3	3	74

ウ. 子どもの学習・生活支援事業

令和3年度利用者数 7名

(3) 日常生活自立支援事業

高齢や障がい（知的障がい、精神障がい）により日常生活の判断能力に不安がある方が、住み慣れた地域や自宅において自立した生活が送れるよう、福祉サービスの利用手続きや生活費の管理、年金証書などの大切な書類の預かりなどを行いました。

利用者 16名

(4) 金銭管理等支援事業

本会独自の事業として、成年後見事業や日常生活自立支援事業等の制度へつながるまで生活相談や生活費の管理等の支援を行いました。

利用者 9名

(5) 生活福祉資金貸付事業

低所得者や高齢者、障がい者の方の生活を経済的に支え、今後の生活の立て直しや家計についての相談を行いました。

件数 相談件数 244件
 申請件数 124件
 貸付件数 124件

<貸付内訳>

資金種類	件数	資金種類	件数
総合支援資金	0	総合支援資金 (特例貸付)	62
		特例貸付延長	5
		特例再貸付	19
教育支援資金	0		
福祉資金	0		
緊急小口資金	0	緊急小口資金 (特例貸付)	38
不動産担保型生活資金	0		
臨時特例つなぎ資金	0		

(6) 成年後見事業 (法人後見)

利用内訳	・被後見人	6名 (判断能力が欠けている状態が通常の方)
	・被保佐人	1名 (判断能力が著しく不十分な方)
	・被補助人	1名 (判断能力が不十分な方)

4. 在宅福祉支援

(1) 居宅介護支援事業

ア. 介護保険事業

居宅の要介護者が居宅サービス等を適切に利用できるよう、心身の状況や置かれている環境、要介護者の意向等を勘案し、可能なかぎり自宅において自立した日常生活を営むことができるよう配慮したサービス計画を作成するとともに、サービス事業者との連絡調整を行いました。

(ア)居宅介護支援(件数)

	4～9月	10～3月	合計
令和2年度	530	567	1,097
令和3年度	578	543	1,121

(イ)介護予防支援(件数)

	4～9月	10～3月	合計
令和2年度	22	24	46
令和3年度	18	20	38

(ウ)総合事業(件数)

	4～9月	10～3月	合計
令和2年度	39	42	81
令和3年度	35	32	67

イ. 要介護認定調査(件数)

	4～9月	10～3月	合計
令和2年度	63	156	219
令和3年度	9	0	9

(2) 訪問介護事業

ア. 介護保険事業

要介護・要支援認定者、総合事業対象者の方の自宅を訪問し、食事・入浴・排泄等の身体介護をはじめ、掃除・洗濯・調理等の家事面における生活援助等を行い、利用者が自宅で自立した日常生活が送れるよう支援を行いました。

(ア)訪問介護事業(訪問回数)

	4～9月	10～3月	合計
令和2年度	2,937	2,722	5,659
令和3年度	2,871	2,648	5,519

(イ)総合事業訪問介護(訪問回数)

	4～9月	10～3月	合計
令和2年度	1,300	1,213	2,513
令和3年度	1,099	977	2,076

イ. 障がい福祉サービス

障害者総合支援法に基づき、身体障がい・知的障がい・発達障がい・精神疾患・難病等により日常生活や社会生活に制限がある方のニーズに沿った支援を行いました。

(ア)居宅介護 居宅において入浴、排泄及び食事等の介護・調理・洗濯・掃除等の家事並びに生活に関する相談や助言、その他の生活全般にわたる援助を行います。

(イ)同行援護 視覚障がいにより移動に著しく困難を有する方に対し、外出時同行し移動に必要な情報を提供すると共に、移動の援護やその他必要な援助を行います。

(ウ)行動援護 知的障がいまたは、精神障がいにより行動上著しく困難を有する方であって、常時介護を要する場合その方が行動する際に生じ得る危険を回避する為に必要な援護や、外出時における移動中の必要な介護や援助を行います。

居宅介護・同行援護・行動援護(訪問回数)

	4～9月	10～3月	合計
令和2年度	748	724	1,472
令和3年度	752	703	1,455

ウ. 地域生活支援事業(移動支援事業)

一人での外出が困難な方に対して、移動の介助や外出に伴って必要となる支援を行いました。

移動支援(訪問回数)

	4～9月	10～3月	合計
令和2年度	57	55	112
令和3年度	43	33	76

エ. 高齢者地域支援事業(軽度生活援助)

ひとり暮らしの高齢者を対象者とし、日常生活の援助を行うことにより、自立した生活の継続と要介護状態への移行の防止を目的とし、支援を行いました。

(ア)軽度生活援助(訪問回数)

	4～9月	10～3月	合計
令和2年度	299	232	531
令和3年度	213	167	380

オ 子育て応援ヘルパー

妊娠中、または出産後1年以内の方で、体調不良のために家事や育児が困難であり、昼間に親族等からの援助が受けられない方を対象に、ホームヘルパーの派遣を行いました。

(ア)子育て応援ヘルパー(訪問回数)

	4～9月	10～3月	合計
令和2年度	9	0	9
令和3年度	0	18	18

(3) 通所介護事業

ア 介護保険事業

要介護・要支援認定者、総合事業対象者の方を対象とし、心身機能の維持・向上を図るための機能訓練や、家族の介護負担の軽減などのために食事や入浴などの日常生活の支援を行いました。

(ア)通所介護事業(延べ利用者数)

	4～9月	10～3月	合計
令和2年度	1,725	1,748	3,473
令和3年度	1,995	1,862	3,857

(イ)総合事業通所介護(延べ利用者数)

	4～9月	10～3月	合計
令和2年度	718	716	1,434
令和3年度	800	748	1,548

イ 生きがいデイサービス

本会独自の事業で、介護保険の対象とならない高齢でひとり暮らしの方などに対し、外出の機会を設けることにより引きこもり予防と要介護状態にならないよう支援を行いました。

生きがいデイサービス(延べ利用者数)

	4～9月	10～3月	合計
令和2年度	12	14	26
令和3年度	24	24	48

(4) 地域活動支援センター事業

障がいを持つ方を対象に、日中の居場所や地域社会との交流の機会を提供し、入浴や食事の提供・機能訓練・レクリエーション等の支援を行いました。

		4～9月	10～3月	合計
		令和2年度	登録者数	—
令和2年度	利用延人員 (4時間以上)	809	810	1,619
	利用延人員 (4時間未満)	243	270	513
	入浴提供延回数	857	875	1,732
	送迎提供延回数	1,468	1,571	3,039
	食事提供延回数	819	817	1,636
	令和3年度		4～9月	10～3月
令和3年度	登録者数	—	—	21名
	利用延人員 (4時間以上)	882	843	1,725
	利用延人員 (4時間未満)	241	192	433
	入浴提供延回数	939	852	1,791
	送迎提供延回数	1,513	1,477	2,990
	食事提供延回数	878	819	1,697

